令和6年度 第1回 賀茂地域医療構想調整会議 会議録

日時	令和6年7月10日(水)午後6時30分~8時		
場所	静岡県下田総合庁舎第8会議室(Web 併用)		
出席委員等	(出席委員)		
職・氏名	賀茂医師会長	太田	清利
	賀茂歯科医師会長	菊池	毅
	賀茂薬剤師会長	髙橋	浩
	静岡県看護協会賀茂地区支部長	後藤	瓦
	下田メディカルセンター病院長	伊藤	和幸
	伊豆今井浜病院名誉院長	小田	和弘
	康心会伊豆東部病院長	髙尾	昌孝
	熱川温泉病院長	田所	康之
	ふれあい南伊豆ホスピタル院長	望月	博
	全国健康保険協会静岡支部企画総務部長	近藤	こずえ
	下田市市民保健課長	吉田	康敏
	東伊豆町健康づくり課長	山田	義則
	河津町健康増進課長	土屋	典子
	南伊豆町健康増進課長	宮本	利江
	松崎町健康福祉課長	鈴木	悟
	西伊豆町健康福祉課長	鈴木	一博
	静岡県賀茂保健所長	本間	善之
	(欠席委員)		
	下田温泉病院長	荒井	充
	*代理出席	坂倉	浩士
	西伊豆健育会病院長	仲田	和正
	河津浜病院長	佐藤	宏昭
	社会福祉法人梓友会理事長	川島	優之
	(助言者)		
	浜松医科大学特任教授 (地域医療構想アドバイザー)	竹内	浩視
報告事項	1 地域医療構想における推進区域(仮称)の設定		
	2 令和5年度病床機能報告		
	3 地域医療介護総合確保基金		
意見交換	1 賀茂地域の現状と課題及び今後の方向性		

〇報告事項

次の1~3について、事務局から資料に基づき報告し、情報共有を図った。

1 地域医療構想における推進区域(仮称)の設定

資料1に沿って説明 *特に意見なし

2 令和5年度病床機能報告

資料2に沿って説明 *特に意見なし

3 地域医療介護総合確保基金

資料3に沿って説明 *特に意見なし

〇意見交換

賀茂地域の現状と課題及び今後の方向性

資料4に沿って、各市町の担当課長(委員)から説明

【意 見】

【蒠 見】	
小田委員	・伊豆今井浜病院でも患者の送迎をしているが、運転手の確保が年々困
	難になっている。東伊豆町では、新しい公共交通に取り組んでいるとの
	新聞報道があり興味を持っている。事業の概要と実績を教えて欲しい。
	→ (山田委員) 東伊豆町では、マイカー乗合いの公共サービス「のっか
	る東伊豆」を実施している。
	病院までの直接のアクセスまでは至っていないが、今後、予約方法の改
	善、エリアの拡大等を図っていく。
	利用実績は増えていないが、課題解決に向けて、模索、研究をしていき
	たい。
竹内アド	・診療所の医師の承継問題については、県も関心を持っている。県の委託
バイザー	事業として、県医師会が、承継に関する調査を実施しており、今年度中
	には、取りまとめられる。
	・救急は大きな問題である。#8000は小児の救急電話相談であり、年間
	4万件以上、1日100件を超える相談が寄せられている。若いお母さ
	んや妊婦にも活用してほしい。
	・10月に開始される#7119 救急安心電話相談は、小児に限らず対象が拡

スマホ世代の方はそういったものをどんどん活用できる。

・また、重症度を調べることができる総務省が作成したアプリ等もあり、

・住民の意識を高めていくことも大事なので、「地域医療を考える月間」

大されるので、活用いただきたい。

	等を活用し、現状を知ってもらうことや住民ができることをやってい	
	ただくことが大事である。	
	・単身高齢者や認知症高齢者が増加しており、救急の医師が困るのは、息	
	者の既往歴や診療内容等の情報が分からないことである。	
	・県医師会のシズケア*かけはしのシステム「救急かけはし」を活用する	
	と、救急要請の際に市町の介護や国保のデータを閲覧でき、医療機関が	
	困らない。	
	・患者の送迎の問題については、住民が何に困っているかという調査と	
	同時に、住民がどのような形で協力できるかを調査できれば、全てを医	
	療機関にお願いすることなくやれるのではないか。	
山田委員	・東伊豆町では、以前より、医療や家族の情報を記入した紙をカプセルに	
	入れて冷蔵庫に保管しておき、何かあったときには、(消防隊員等が)	
	冷蔵庫を見て、情報を確認して医療に繋げる事例があった。	
太田議長	・そのような取組は役に立つと思う。	
	・全市町を通して、その取組をもう一度広報したり、毎年情報を更新して	
	いくようにしたどうか。	
近藤委員	・特定健診の受診率向上に苦労されているとのことだが、健診で救える	
	命もあるので、引き続き頑張っていただきたい。	
	・何か協力できるところがあれば、一緒に頑張っていけたらと思う。	
髙橋委員	・薬局によっては、薬の配送の業務の際に患者を病院へ送迎するサービ	
	スを行っているところもあるので、利用を検討してみてはいかがか。	
太田議長	・なるべく医療機関に負担をかけないように、正しい方法で受診するよ	
	う心がけないと、医療機関は疲弊していく。	
	・医療者に負担のかからない受診の仕方をお願いしたい。	
	・この会議では、6市町で課題等を考えているが、6市町の中でも差が出	
	てきている印象である。別々に考えなければならないことも生じてく	
	る。	